

第3回学校運営協議会を開催しました

出席委員：加登 武博、田中 孝志、中田 加欣子、
萬田 富三、幸山 まどか

欠席委員：白井 良夫、松本 実加、岸本 恭子、播磨 亜弥、前田 景子、

校長：花光潤一

陪席：太田委員(伊丹市教育委員会) 秋山指導主事(少年愛護センター所長)

1 開会

2 会長あいさつ 加登 武博 会長

3 内容

(1) 学校評価について

教頭から本年度の学校評価を3項目「学力の向上」「豊かな心と・健やかな体」「開かれ信頼される学校」に分けて、令和4年度の学校評価総括表を見ながら説明し、委員よりご意見を頂戴した。

学力の向上

○漢字のがんばりは家で見ていてもわかる。授業の内容を理解しているかは親としてわかりにくい。親としてどう向き合っていけば良いか悩んでいる。習い事も行かせている関係で夜遅くなる日がある。家庭学習をするために、朝学習に切り替えたりしている。

○思春期に入ってくる高学年は、放課後学習で指導していても素直に学習できないときがある。学習したくなるような指導力も必要である。学年ごとの課題を明確にし、苦手意識の高い単元はどこかを把握する必要がある。

○家庭学習の啓発の仕方、PTAから保護者の意識改革を発信できたら良い。

○意欲を持たせないと学習が進まない。

豊かな心・健やかな体

○外遊びはコロナ禍で難しい。今は仕方ない。

○いじめに丁寧に対応している。自己肯定感を感じられるような指導を望む。

○心の教育は、みんなで遊ぶことで培われる。

○スポーツテストの結果を入れてみてはどうか。

○不登校は起こりうる。その時にどうケアしていくかが重要である。学校運営協議会も地域人材を発掘し見守れる組織を作っていきたい。

開かれ信頼される学校

○地域との交流はこのまま継続して欲しい。学校便りも回覧板でまわってきていて子どもたちの様子がよくわかる。ホームページの更新も楽しみにしている。

○継続して安心・安全な教育環境を作って欲しい。

○コロナ禍で実施された参観授業も休みを作って参観できた。

(2) 授業参観



(3) 令和5年度 学校経営方針について



〈校長より〉来年度から学校教育目標を「自ら学び、幸せを追求する子の育成」変更する。
週時程もモジュールから1時間どの学年も増やし学力向上を図る。

○1年間運営委員として活動したおかげで勉強になった。

○学校への要望だけに終わらず、学校運営協議会としてネットワークを作って行かなければならない。

○理想は持っているが実際は難しい。来年度は何か形を作っていきたい。

○掲示物は年々整っている。

〈校長より〉今年度の反省を来年度に生かし、課題を共有して解決していきたい。

(4) その他

(5) 閉会